

豊岡市記者配布資料

年 月 日	部 課 名	電 話	責 任 者 (役 職 名)
2024 年 8 月 1 日 (木)	コウノトリ共生部 環 境 経 済 課	0796-23-4480 (内 線 2301)	瀬 崎 晃 久 (課 長)

(件 名)

豊岡市環境経済事業の認定

(内 容)

「環境と経済が共鳴するまち」を推進するため、新たに豊岡市環境経済事業として2事業を認定しました。

1 認 定 事 業

事業① 広葉樹チップ、おが粉の製造

(認 定 日 5 月 31 日)

事業② 神鍋高原の自然の中で、環境に優しく学べ、体験できる事業

(認 定 日 7 月 11 日)

2 事 業 内 容

別紙を参照してください。

《 問 合 せ 》

コウノトリ共生部環境経済課経済政策係(担当 中田)

Tel 0796-23-4480(内線 2319)

環境経済事業の認定

～「環境と経済が共鳴するまち」を推進するため、新たに2事業を認定～

豊岡市では、「環境と経済が共鳴するまち」（環境と経済が互いを刺激しながら発展する仕組み）を推進するため、環境経済事業（環境を良くする事業活動で利益が生まれるもの）の認定を行っている。

新たに認定した事業および直近の認定状況をお知らせする。

新たな認定事業

1 広葉樹チップ、おが粉の製造（認定番号 93）

（認定日 2024 年 5 月 31 日）

(1) 事業所

有限会社 三世商事

（豊岡市日高町栗栖野／設備工事業）TEL0796-45-0225



(2) 事業内容



◀ 製品は、しいたけ等の菌床をはじめ、園芸のマルチング材、ペット用の敷材など多用途に使用可能。

ア 2009 年から森林の整備や大岡山の登山道の支障木・倒木の処理等、林業事業に取り組む中で、しいたけ菌床栽培用のニーズに対応し、ウッドチップ・おが粉を生産する事業を 2022 年頃から開始。

イ 製品は、しいたけ等の菌床栽培をはじめ、昆虫飼育、家庭菜園やガーデニングなど、多用途に使用可能。JAたじま、他地域の商社など広く取引している。

ウ 適切に森林を整備して再生を促すとともに、間伐材や支障木などの資源を余すことなく活用することが可能。

エ 山主や神鍋白炭工房（株）、豊岡コウノトリ森林組合など地元林業者と広く連携することで、原木の調達を安定的にしながら、生産設備を充実させることで、きのこ生産者からの大口発注にも対応している。

2 神鍋高原の自然の中で、環境に優しく学べ、体験できる宿事業（認定番号 94）

（認定日 2024 年 7 月 11 日）

(1) 事業所

志ん屋

（豊岡市日高町名色／宿泊業）TEL0796-45-0028



(2) 事業内容



◀ 薪ストーブで温める
サウナも楽しめる。

ア 神鍋高原で昭和初期から営業する民宿。「自然と遊ぶ高原の宿」として、四季を通じてレジャーで訪れる客やスポーツ合宿・林間学校の宿泊に利用されている。

イ 施設の環境負荷を軽減する取組として、竹製アメニティの採用、紙の宿帳の廃止、館内ロビーの石油ストーブ廃止・薪ストーブ（森林整備によって得られる間伐材を燃料に使用）の導入、再生可能エネルギー比率が 100%の電力の採用など進めてきた。

ウ 魅力あるサステナブル・ツーリズムを提供するため、施設の整備に加え、森林の保全・活用体験等の体験メニューの充実をはかっている。

・ 環境学習

森林整備と CO2 に関する講話や、神鍋高原の間伐材の薪割り体験で楽しく学ぶ。

・ 神鍋高原の空気や音、光や四季を感じられるサウナ体験

間伐材の薪ストーブで温めるサウナを敷地内に設置し、貸切で楽しめる。

・ 金継ぎの技術を生かしたアクセサリー作り

気軽に参加できるワークショップで、伝統技術とモノを修復する文化に触れる。

エ 一宿泊・観光施設として具体的なアクションを重ね、認知度・集客力を高めることで、神鍋地域一体での持続可能な観光の実現に貢献する。

環境経済事業の認定状況

認定数 84 事業（81 事業者）（2024 年 8 月 1 日現在）



◀ 市ホームページ
環境経済事業
紹介ページ

〔問合せ〕 コウノトリ共生部環境経済課経済政策係（担当 中田）

TEL0796-23-4480（内線 2319）